

いのち、つないで

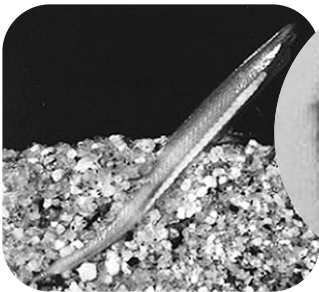
生物多様性のホットスポット

いのち
瀬戸内の海と島に生きる生物を応援しよう！

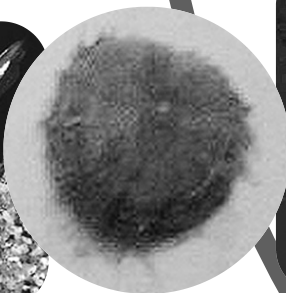
すてきな仲間を紹介します。
会いに来てね！
(カンムリウミスズメ&スナメリより)



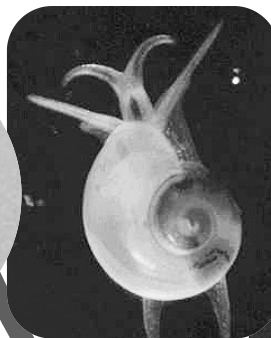
「進化の生き証人」といわれる
ナメクジウオ



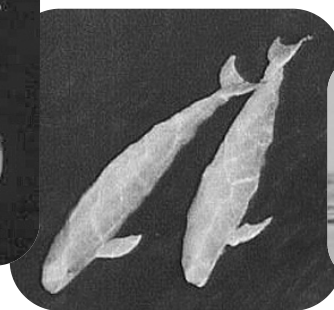
カサシヤミセン



ヤシマイシン近似種



長島の近くを泳ぐスナメリ



カンムリウミスズメ



写真資料:「長島の自然を守る会」

☆日程: 12月27日(日) 14時～(開場13時半)

☆会場: 文京区勤労福祉会館・区民会議室

(文京区本駒込4-35-15 駒込駅(東口)下車 徒歩9分 / 田端駅(北口)下車 徒歩10分)

☆参加費: 1200円 (1部、2部通し)

第1部: 「ぶんぶん通信」鑑賞のみの場合は400円

第2部: お話からの参加は800円(お茶・お菓子付き)

主催・問合せ

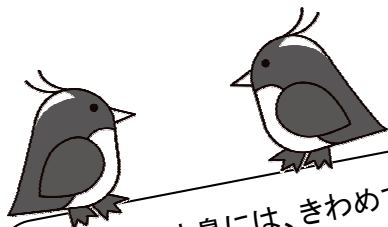
今とこれからを考える一滴の会

03-5313-1525

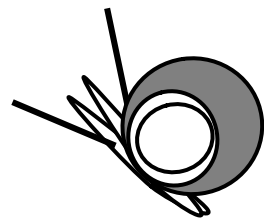
ももんがともだちネット

momotomonet@hotmail.co.jp

090-9160-0308 (夜間のみ)



瀬戸内の海と島には、きわめて希な生態系が残されています。
たとえば、絶滅危惧種のカムリウミスズメやハヤブサなどの鳥、
小さなクジラのスナメリ、島の岩壁に根付いているヒノキ科のビャクシン、
希少な貝類などの海生生物が多く息づき、
豊かな生物相に支えられ、沿岸漁業が綿々と営まれてきました。



今、山口県の南西部に位置する上関の海(長島・田ノ浦海域)周辺の里山を削り、
豊かな生態系の海が埋め立てられようとしています。

**地球上の生きものは、お互いに絶妙なバランスの中で支えあいながら生きています。
すべてのいのちがつながっていて、そこにわたしたちもいます。**

2010年は‘生物多様性’について考える年。

多様な生物たちの営みと人々の暮らしを、生き生きと捉えたドキュメンタリー映像を見たり、お話を聞いたり、
お茶を飲みながら語りあって、美しい瀬戸内の海と島に私たちの想いを届けましょう。

ぜひ、お誘いあわせの上、お気軽にお越しください♪

開場 13:30

●第1部 14:00～

映画上映:ぶんぶん通信No.2

(鎌仲ひとみ作品・2009年・63分)

「ぶんぶん通信」は、鎌仲ひとみ監督の新作ドキュメンタリー映画「ミツバチの羽音と地球の回転」(仮題)
の制作途中を報告するビデオレター。原子力発電所建設のために埋め立ての危機にさらされる
生物多様性のホットスポット・田ノ浦の自然に焦点をあてた映像です。

●第2部 15:30～

お話の前に、長島の豊かな自然を映し出したDVD

「瀬戸内の原風景 長島」を上映します。(「長島の自然を守る会」製作)

お話:野間直彦さん

**(滋賀県立大学環境学部環境生態学科・日本生態学会・
上関要望書アフターケア委員)**

～同時開催～
★上関・田ノ浦写真展
★緑のハートでつなげよう
GreenHearts プロジェクト

瀬戸内海にあるハート型の小さな島
**祝島の
物産品も販売します。
お楽しみに!**

会場はこちらです



プログラムの詳細は、ももんがともだちネットブログで確認してね!
<http://momotomonet.seesaa.net/>